



当社オリジナル品種の例

- 本社所在地：愛知県江南市
- 事業概要：種苗卸売販売、
育種および生産
- 常時使用する従業員：30名
（2025年1月時点）
- 現在の売上高：10億円
（2025年1月期）
- 法人番号：6180001087666
- Web：https://msk-net.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
松永 真一郎

【企業理念】高品質な種子の安定供給で農業生産活動のお役に立つ

私たちは140年の歴史を背負い、原点である「種」で世界に挑みます。全従業員との対話を通じて「挑戦する気風」を醸成し、急成長を実現しました。この成長を加速させ、100億円企業を目指します。私たちのこだわりは、大手には真似のできない「おいしさ」。食べる人の心に響くユニークな品種で生産者を支援し、食卓に笑顔を届けます。本事業による生産体制の革新は、高品質な種子を世界に安定供給する基盤となり、日本の農業と世界の食料安全保障に貢献します。事業の成果は公正に分配し、「成長と分配の好循環」を実現。生産者、社会、従業員と共に、140年の歴史を新たなステージへと飛躍させる覚悟と確信で事業に臨みます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2035年に売上高100億円達成する。
直近期からCAGR29.0%程度の成長を目指す
- ・AIによる種子選別の自動化で出荷量を大幅に増加させる。
- ・オリジナル種苗の開発スピードをあげる
- ・海外輸出割合を50%程度に引き上げる。

課題

- ・種子選別が熟練者に属人化している
- ・手作業中心の工程では海外からの大量受注に対応が困難
- ・拠点が分散しており生産・物流が非効率
- ・オリジナル品種の開発は自社のみでは7～10年かかる

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・熟練者のノウハウをAIに学習させ属人化から脱却
- ・新工場兼倉庫への機能集約と自動化ライン導入
- ・国内外で採種地・採種協力者を確保
- ・他企業との連携、M&Aの実施により開発スピードの向上
- ・グローバル人材の育成・確保
- ・開発部門の強化

実施体制

- 社内体制
 - ・売上100億達成に向けたプロジェクトチームを発足
 - ・グローバル人材・開発人材の育成・確保
- 社外体制
 - ・共同種子開発事業者との連携
 - ・国内外採種協力者との連携
 - ・ガバナンス強化、改善のため専門家との顧問契約